

# 令和3年度 指定管理施設検証シート

別紙3

## 【基本情報】

(令和4年3月31日現在)

施設名	男女平等参画センター	所管課	総務部人権・男女平等参画担当		
指定管理者	株式会社明日葉 (平成31年4月1日から)	募集方法	公募		
障害者雇用率 (令和4年3月)	6.5%	利用料金制	×	使用許可権限	×
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	グループ化			

## 【職員体制】

	正規			非正規			合計	平均年齢
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数(人)	11	11	0	20	3	17	31	44 歳
職員体制の内訳	施設長1名、副施設長1名、事業リーダー1名、事業担当7名、施設受付担当10名、相談員11名							
職員の退職状況 (人/年)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
	1	6	7	2	11	平成30年度以前は前指定管理者時のもの		

## 【事業実績】

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
事業数	68	68	67	60	57	平成30年度以前は前指定管理者時のもの
参加延人数(人)	6,227	6,278	4,255	3,370	4,006	
開館日(日)	357	357	357	296	357	
登録団体数(団体)	193	193	172	179	176	
利用率(%)	58.6%	60.0%	59.0%	42.6%	57.8%	
相談件数(件)	1,486	1,574	1,595	2,006	2,131	

## 【財務状況】

項目(単位:円)		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収支(実績)	収入	104,216,000	107,214,000	119,865,293	120,577,600	120,617,000	平成30年度以前は前指定管理者時のもの
	指定管理料	104,216,000	107,214,000	119,865,293	120,577,600	120,617,000	
	利用料金	0	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	0	
	区補助金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	支出	99,128,540	105,065,892	109,093,090	109,149,118	114,139,047	
	職員人件費	60,015,811	59,304,322	75,535,104	77,280,050	80,914,742	
	事業運営費	24,848,138	26,179,167	15,688,798	10,811,038	12,761,251	
	施設管理経費	7,535,193	7,584,507	6,256,579	7,659,305	8,217,724	
	光熱水費	0	0	0	0	0	
	修繕費	239,976	566,548	1,061,300	708,719	1,086,800	
	その他	6,489,422	11,431,348	10,551,309	12,690,006	11,158,530	
差引収支額	5,087,460	2,148,108	10,772,203	11,428,482	6,477,953		
指定管理料のうち区への返還額	2,131,273	1,032,673	2,681,587	5,391,102	3,188,098		
提案時の指定管理料上限額	124,937,000	124,937,000	119,866,000	120,578,000	121,562,000		
年度協定書で定める指定管理料	104,216,000	107,214,000	119,865,293	120,577,600	120,617,000		

## 【運営状況】

項目	指定管理者による運営状況の内容	施設所管課による評価コメント
施設設置目的との整合性	港区立男女平等参画センター条例に基づき、年間事業計画書及び実施講座ごとに事業計画書を作成し、区施策と関連付けながら、適切に運営を行っています。	男女平等参画条例や第4次港区男女平等参画行動計画に基づき着実に運営されています。
サービス提供の状況	<p>【講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で定着してきたオンラインでの講座を主体にし、多様なテーマをとりあげ、海外在住や地方に拠点を置く講師を起用するなど、オンラインならではの事業を展開しています。また、大使館との共催事業を行うなど、港区の利点を活かした事業も実施し、事業内容によって、会場開催やハイブリッド（対面＋オンライン）開催など、適した開催方法について選択し、感染拡大状況を考慮しながら臨機に事業を展開しました。社会情勢の変化や地域の特性などを踏まえ、新しいテーマでの事業の実施、新規受講者の開拓、若い世代の来館促進、男性利用者の増加、性的マイノリティの理解促進などを目的とした講座を実施しました。港区の地域的なブランド力と新規性・多様性あるテーマを取り上げ、リーブラの認知度向上を図るとともに、長引くコロナ禍での貧困問題、性暴力、離婚、メンタルヘルスなど、情勢を考慮した講座も展開しました。</li> </ul> <p>【助成事業】5団体の事業に対する助成を実施しました。</p> <p>【交流促進事業】運営協議会、利用者懇談会、男女平等参画フェスタinリーブラ等を、区民・区・指定管理者の三者協働で開催しました。</p> <p>【情報提供事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女平等参画情報誌「オアシス」を年5回発行。電子版をリーブラホームページにて掲載、WEB上でも閲覧できるようにし、SNSでも情報発信をおこないました。</li> <li>・ホームページに加えて、Twitter、Facebook、InstagramのSNSによる情報発信を高い頻度で実施しました。</li> </ul> <p>【交流事業】5月（新型コロナウイルスワクチン接種会場としてホール利用不可のため8月に書面開催）と11月の利用者懇談会において利用団体間の交流機会を提供しました。</p>	<p>コロナ禍においても、男女平等参画条例や第4次港区男女平等参画行動計画に沿った様々な事業を展開するとともに、主催講座のほか企業への出前講座、関係団体との協力事業等を実施するなど、オンラインを活用し積極的に運営しています。団体活動や男女平等参画センターフェスタinリーブラの運営支援等、男女平等参画社会を実現するための拠点施設としての役割を踏まえたサービスの提供をしています。</p>
利用者アンケートの実施状況	開催した主催講座の参加者、利用者アンケート（令和4年1月～2月）、リーブラポスト（通年）、運営協議会（計12回）、利用者懇談会等で利用者からの意見を聴き、施設・事業運営に反映しました。	講座参加者、利用者アンケート、リーブラポスト、運営協議会、利用者懇談会等さまざまな機会で見聞を聴取し、改善が必要な内容は、運営協議会で意見を聴取し対応しています。
第三者評価の実施状況	令和3年2月に実施。すべての項目でA及びS評価となりました。今後の課題として、「若い世代の利用者層拡大」「ITの活用」などがあがりました。	令和3年2月に第三者評価を実施しました。指摘された課題について、改善状況を確認していきます。
運営協議会等の開催状況	公募区民8名、区職員2名、指定管理者職員1名の計11名で構成され、原則、毎月第2木曜日に開催しました。実施事業・施設運営等について意見交換を行い、改善につなげました。本年度は12回（うち1回は書面開催）開催いたしました。	公募区民、区、指定管理者の3者で事業の報告、意見交換や情報共有を図りながら事業運営、施設利用の改善等に結びつけています。
公平な運営	区の条例、規則、要綱及び基本協定書等に基づき利用者に公平なサービスを提供しています。	団体の登録、利用申込み等については、法令を遵守し対応しています。疑義等が生じた場合は、速やかに所管課に確認するなど、公平な運営が行われています。
職員体制及び職員の育成	必要な知識や経験を有する職員の配置をしています。また、東京ウイメンズプラザが主催する相談員研修や、DV研修、また、高齢者DVに関する大学等教育機関が開催する講演会等にも出席し、自己研鑽とともに講座実施に適切な講師の開拓を行うことにも傾注しました。	業務内容に応じた知識・経験等を有する職員を配置し、適切な事業運営と施設の管理運営を行っています。また、各種研修や区主催の研修にも積極的に参加しています。
職員の労働条件	労働関係法令等を遵守した運営を継続して行っています。	労働関係法を遵守し、適切な対応を行っています。
施設・設備の維持管理	全体スケジュールに基づいて、付帯設備の保守点検を行っています。区有施設総点検での指摘事項は、速やかに改善しました。利用者からの改善要求等は、区と情報を共有・協議し改善しました。	緊急時には、速やかに区に連絡し、対応を行っています。今後も、みなとパーク芝浦管理担当とも連携をとりながら、施設の適切な維持管理に努めていきます。

事業運営

管理運営	施設の安全管理	みなとパーク芝浦管理担当及び防災センターと常に情報を共有し、安全管理に努めています。事故の発生や異常事態を認知した際の緊急対応も、みなとパーク芝浦全体で迅速に行うようにしました。	みなとパーク芝浦管理担当及び防災センターと情報を共有し、施設の安全管理・運営を徹底して行っています。リーブラ相談室でのトラブル発生に備えて、三田警察署と連携を取りながら、緊急時には迅速に対応していただけの体制を整えています。
	防災・危機管理対応	危機管理マニュアル及び緊急連絡網を随時更新し、事故等発生時の対応が迅速に行えるよう準備をしています。特に正社員が不在となる際の対応も迅速に行えるよう職員へ周知徹底を図りました。また、施設全体の避難訓練、消防訓練等（コロナの影響により年内は開催せず）の各種講習に積極的に参加しています。	緊急時には、区への連絡、全職員が利用者への迅速かつ的確な対応がとれるように指導しています。リーブラは、区民避難所として指定されていますので、不測の事態に備えて、全職員に改めて危機管理の徹底を図るよう伝えています。
	情報管理	区の個人情報保護条例及び、株式会社明日葉の個人情報保護方針（プライバシーマーク準拠）に即した運用をしています。講座の申込方法もSSL暗号化に対応した申込フォームを導入・拡大展開しました。	法人独自で取得しているプライバシーマークに基づき厳格に個人情報等の管理を行っています。
	環境への配慮	区の環境マネジメントシステムに基づき、光熱水費、紙の使用量等の削減及び、グリーン購入を積極的に推進しています。施設利用者へも省エネや環境への配慮を呼びかけました。	環境マネジメントシステムに沿った省エネルギー対応を推進しています。みなとパーク芝浦全体での省エネ化にも積極的に対応しています。
	会計及び指定管理料	使用料の適切な管理や月次報告、支出関係書類についての適切な保管・管理を行っています。	使用料等適切な会計事務手続きの徹底を図り、指定管理料の関係書類は管理、報告及び保管等適切にされています。
	地域貢献	新型コロナウイルス感染拡大防止により本年度の芝浦運河まつり、みなとまつり、みなとパーク芝浦フェスティバル等が中止になりましたが、リーブラでの映画上映（シアターリーブラ）の開催により、地域の方に映画を楽しんでいただくことで地域貢献につなげることができました。	区内の中学、高校、大学、NPO、関係団体等と協力事業を行うなど、事業展開を積極的に行っており、地域や関係団体との連携の広がりを見せています。

※必要に応じて資料を添付してください。

## 【総合評価】

指定管理者自己評価 (セルフモニタリングの実施状況等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者は57,543人と、前年度の39,059人と比べ、18,484人増となりました。新型コロナウイルス感染症の影響で、フェスタは例年6月開催のところ延期となりましたが、令和4年3月に開催することができました。</li> <li>・施設設備面では、利用者からの要望に応え学習室A・B・Cへ有線LANケーブルの配線工事を行いました。また、2F事務室内のパーテーションの撤去工事を行いました。</li> <li>・男女平等参画社会の普及啓発事業として、57講座（実施回数98回）を開催し、4,006人が参加しました。</li> <li>・相談事業は、相談者数2,131人となり、前年度（2,006）を上回る実績となりました。今年度は関係機関連携は21件となりました。コロナ禍で在宅勤務が増えたことにより、緊急性の少ない方からの匿名電話も多く受電することも影響していると思われます。</li> </ul>
所管部門評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習事業については、オンライン講座やハイブリット（対面+オンライン）開催など感染拡大防止対策を講じながら適切に実施し、利用者の増加につなげました。</li> <li>・利用者のニーズに応じた施設整備を行いました。</li> <li>・今後も男女平等参画社会の実現に向けて、リーブラの認知度の向上と利用者が使いやすい施設となるよう効果的な業務運営について適切に指導していきます。</li> </ul>